

# 働き方改善に関するアンケート調査



【事業所調査票】

## <調査協力のお願い>

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から県政にご理解とご協力いただきありがとうございます。

さて、昨今の雇用情勢においては、有効求人倍率の改善や失業率の低下など、雇用の量的な指標の改善は見られるものの、平成24年就業構造基本調査によると奈良県の非正規雇用者比率は37.4%、社会生活統計指標（一都道府県の指標）によると平成24年の奈良県の離職率は5.5%と、いずれも全国平均を上回っており、雇用の質の向上が課題となっています。

このため、県内事業所の労働時間等の実態を把握することにより、奈良県の実態に応じた働き方の改善に関する対応策を検討するための資料とすることを目的に標記の調査を実施することとしました。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、本調査の目的のみに利用いたします。個別の回答を公表したり、他の方に知られることはありません。ありのままをご記入いただければ幸いに存じます。

この調査は株式会社日本統計センターに委託しております。調査票の記入に関するお問い合わせ及び調査事業全体に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

平成27年10月

奈良県産業・雇用振興部雇用労政課

### <調査票の記入に関する問い合わせ先>

【委託先】 株式会社日本統計センター調査部 担当：小林、吉永  
TEL 0120-946015（フリーダイヤル）

### <本調査事業全体に関する問い合わせ先>

【委託元】 奈良県産業・雇用振興部雇用労政課 担当：江上  
TEL 0742-27-8828

## <ご記入にあたって>

- この調査票の記入は、経営者もしくは人事・労務の責任者の方をお願いします。
- 回答は特に制約がない限り平成27年9月1日現在でご記入ください。
- 回答は、あらかじめ用意した選択肢の番号に○印もしくは所定の記入欄に数値をご記入ください。
- 「その他」を回答された場合、お手数ですが、その内容まで具体的にお答えください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、平成27年11月20日（金）までにご投函ください。

<業種コード一覧>

※問1の業種は下表から選んで、その番号をご記入ください。

コード	産業中分類	コード	産業中分類
農業、林業		卸売業、小売業	
01	農業	50	各種商品卸売業
02	林業	51	繊維・衣服等卸売業
漁業		52	飲食料品卸売業
03	漁業(水産養殖業を除く)	53	建築材料、鉱物・金属材料等卸売業
04	水産養殖業	54	機械器具卸売業
鉱業、採石業、砂利採取業		55	その他の卸売業
05	鉱業、採石業、砂利採取業	56	各種商品小売業
建設業		57	織物・衣服・身の回り品小売業
06	総合工事業	58	飲食料品小売業
07	職別工事業(設備工事業を除く)	59	機械器具小売業
08	設備工事業	60	その他の小売業
製造業		61	無店舗小売業
09	食料品製造業	金融業、保険業	
10	飲料・たばこ・飼料製造業	62	銀行業
11	繊維工業	63	協同組織金融業
12	木材・木製品製造業(家具を除く)	64	貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関
13	家具・装備品製造業	65	金融商品取引業、商品先物取引業
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	66	補助的金融業等
15	印刷・同関連業	67	保険業(保険媒介代理業、保険サービス業を含む)
16	化学工業	不動産業、物品賃貸業	
17	石油製品・石炭製品製造業	68	不動産取引業
18	プラスチック製品製造業(別掲を除く)	69	不動産賃貸業・管理業
19	ゴム製品製造業	70	物品賃貸業
20	なめし革・同製品・毛皮製造業	学術研究、専門・技術サービス業	
21	窯業・土石製品製造業	71	学術・開発研究機関
22	鉄鋼業	72	専門サービス業(他に分類されないもの)
23	非鉄金属製造業	73	広告業
24	金属製品製造業	74	技術サービス業(他に分類されないもの)
25	はん用機械器具製造業	宿泊業、飲食サービス業	
26	生産用機械器具製造業	75	宿泊業
27	業務用機械器具製造業	76	飲食店
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	77	持ち帰り・配達飲食サービス業
29	電気機械器具製造業	生活関連サービス業、娯楽業	
30	情報通信機械器具製造業	78	洗濯・理容・美容・浴場業
31	輸送用機械器具製造業	79	その他の生活関連サービス業
32	その他の製造業	80	娯楽業
電気・ガス・熱供給・水道業		教育、学習支援業	
33	電気業	81	学校教育
34	ガス業	82	その他の教育、学習支援業
35	熱供給業	医療、福祉	
36	水道業	83	医療業
情報通信業		84	保健衛生
37	通信業	85	社会保険・社会福祉・介護事業
38	放送業	複合サービス事業	
39	情報サービス業	86	郵便局
40	インターネット附随サービス業	87	協同組合(他に分類されないもの)
41	映像・音声・文字情報制作業	サービス業(他に分類されないもの)	
運輸業、郵便業		88	廃棄物処理業
42	鉄道業	89	自動車整備業
43	道路旅客運送業	90	機械等修理業(別掲を除く)
44	道路貨物運送業	91	職業紹介・労働者派遣業
45	水運業	92	その他の事業サービス業
46	航空運輸業	93	政治・経済・文化団体
47	倉庫業	94	宗教
48	運輸に附帯するサービス業	95	その他のサービス業
49	郵便業(信書便事業を含む)	96	上記以外

## i. 企業の属性について

### 【貴事業所についておたずねします】

問1. 貴事業所の主な業種はどれにあたりますか。左の業種コード一覧の中から当てはまるものを1つだけ選んで、その番号を下欄にご記入ください。複数の業種に該当する場合は、売上高が最も高い業種の番号をご記入ください。

業種コード	
-------	--

問2. 貴事業所名、所在地、事業内容、本・支店別、回答者の氏名をご記入ください。

事業所名		本・支店別	1. 本店 2. 支店等
所在地		回答者所属	
事業内容		電話番号	
		回答者氏名	

問3. 貴事業所の雇用形態別従業員数をお知らせください。(該当する従業員がいない場合は「0」を記入してください)

	男性	女性
正規の職員・従業員	人	人
パート	人	人
アルバイト	人	人
労働派遣事業所の派遣社員	人	人
契約社員	人	人
嘱託	人	人
その他	人	人

※1. 「正規の職員・従業員」とは、一般職員又は正社員などと呼ばれている者

2. 「パート」とは、就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」又はそれに近い名称で呼ばれている者

3. 「アルバイト」とは、就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「アルバイト」又はそれに近い名称で呼ばれている者

4. 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、「労働者派遣法」に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されて働いている者

5. 「契約社員」とは、専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある者

6. 「嘱託」とは、労働条件や契約期間に関係なく、勤め先で「嘱託職員」又はそれに近い名称で呼ばれている者

7. 「その他」とは、上記以外の呼称の場合

8. 経営者、役員は従業員に含めません。

問4. 貴事業所における男女別の各役職者数をお知らせください。役職はあるが該当する役職者がいない場合は「0」を記入してください。役職を設けていない場合は「-」をご記入ください。

		役職名 (相当職を含む)						
		係長主任	課長代理	課長	部長	支社長 事業部長	役員	合計
役職別 従業員 数	男性	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人
	合計	人	人	人	人	人	人	人

問5. 貴事業所の就業規則等で定められた正規の職員・従業員の1日の所定労働時間及び週所定労働時間を記入してください。

1日の所定労働時間		時間		分
週所定労働時間				

問6. 貴事業所が適用している週休制についてお知らせください。

1. 週休1日制又は週休1日半制
2. 完全週休2日制より休日日数が実質的に少ない制度（注1）
3. 完全週休2日制
4. 完全週休2日制より休日日数が実質的に多い制度（注2）

※1. 月3回、隔週、月2回、月1回の週休2日制他、3勤1休、4勤1休等をいいます。  
 2. 月1回以上週休3日制、3勤3休、3勤4休等をいいます。

## ii. 従業員の定着状況について

問7. 貴事業所では、直近1年間（平成26年9月1日～平成27年8月31日）に従業員を採用しましたか。（○は1つ）

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 採用した 問7-1へ | 2. 採用しなかった →問8へ |
|---------------|-----------------|

問7-1. 直近1年間の採用者数の詳細をご記入ください。ただし、雇用形態が変わった方（パートから正規職員、正規職員から契約社員・嘱託など）の数は除いてご記入ください。（該当する従業員がいない場合は「0」を記入してください）

	男性	女性
正規の職員・従業員	人	人
パート	人	人
アルバイト	人	人
労働派遣事業所の派遣社員	人	人
契約社員	人	人
嘱託	人	人
その他	人	人

問8. 貴事業所では、直近1年間（平成26年9月1日～平成27年8月31日）に離職した方はいますか。（○は1つ）

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 離職者がいる 問8-1、2へ | 2. 採用しなかった →問9へ |
|-------------------|-----------------|

※1. 「離職者」とは、貴事業所を退職された方をいい、異動・転勤された方は含みません。

問8-1. 問8で「1. 離職者がいる」とお答えの事業所におたずねします。直近1年間に離職した方は何人ですか。性別、雇用形態別にお答えください。（該当する従業員がいない場合は「0」を記入）

	男性	女性
正規の職員・従業員	人	人
パート	人	人
アルバイト	人	人
労働派遣事業所の派遣社員	人	人
契約社員	人	人
嘱託	人	人
その他	人	人

※1. 「離職者」とは、貴事業所を退職された方をいい、異動・転勤された方は含みません。派遣社員は、雇用期間が満了した方（満了前に離職した方も含む）の数をご記入ください。

問8-2. 問8で「1. 離職者がいる」とお答えの事業所におたずねします。離職の理由としてはどのような理由が多かったですか。（○はいくつでも）

- |                             |                                 |                  |
|-----------------------------|---------------------------------|------------------|
| 1. 家庭の事情                    | 2. 定年・雇用契約の満了                   | 3. 体調不良          |
| 4. 結婚、出産、妊娠、育児のため           | 5. 他により仕事があるから                  | 6. 将来の見込みがたたないから |
| 7. 給与が少ない                   | 8. 人間関係が悪い                      | 9. 自分に向かない仕事だった  |
| 10. 社風や組織風土になじめない           | 11. 評価が適正でない                    | 12. 待遇がよくない      |
| 13. 人員整理、勸奨退職、法人解散、事業不振等のため | 14. その他（                      ） |                  |

### iii. 労働実態について

問9. 貴事業所では、変形労働時間制を採用していますか。(○は1つ)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. 採用している →問9-1へ | 2. していない →問10へ |
|------------------|----------------|

※1.「変形労働制」とは、一定の単位期間について、週あたりの平均労働時間が週法定労働時間の枠内に収まっていれば、1週または1日の法定労働時間の規制を解除することを認める制度です。

問9-1. 貴事業所で採用している変形労働時間制の種類をお知らせください。(○は1つ)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 1年単位の変形労働時間制      | 2. 1か月単位の変形労働時間制 |
| 3. 1週間単位の非定型的変形労働時間制 | 4. フレックスタイム制     |

問10. 貴事業所では、みなし労働時間制を採用していますか。(○は1つ)

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. 採用している →問10-1へ | 2. していない →問11へ |
|-------------------|----------------|

問10-1. 貴事業所で採用しているみなし労働時間制の種類をお知らせください。(○は1つ)

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1. 事業場外みなし労働時間制 | 2. 専門業務型裁量労働制 |
| 3. 企画業務型裁量労働制   |               |

問10-2. みなし労働時間制を採用することによって、従業員の労働時間が長くなっていると感じますか。(○は1つ)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. そう感じている | 2. そうは感じない |
|------------|------------|

問11. 貴事業所の正規の職員・従業員において、平成27年9月の平均的な残業時間についてお知らせください。(○は1つ)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 0時間 →問13へ     | 2. 1～9時間 →問13へ   |
| 3. 10～19時間 →問12へ | 4. 20～29時間 →問12へ |
| 5. 30～39時間 →問12へ | 6. 40～49時間 →問12へ |
| 7. 50～59時間 →問12へ | 8. 60～69時間 →問12へ |
| 9. 70～79時間 →問12へ | 10. 80時間以上 →問12へ |

問11で「3. 10～19時間～10. 80時間以上」とお答えの方におたずねします。

問12. 長時間労働の発生状況は、以下のどれに近いですか。(○は1つ)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 管理職（部長職）で特に多い    | 2. 管理職（課長職）で特に多い    |
| 3. その他の管理職で特に多い     | 4. 一般職で特に多い         |
| 5. 役職に関わらず、特定の部署で多い | 6. 役職、部署に関わらず全般的に多い |

※1.管理職の方については、「残業時間」という概念は該当しませんが、実態から判断いただき、ご回答ください。

問13. 貴事業所での直近1年間（平成26年9月1日～平成27年8月31日）における従業員1人あたりの年次有給休暇の付与日数と取得日数をお知らせください。

- |               |   |
|---------------|---|
| 従業員1人あたり付与日数： | 日 |
| 従業員1人あたり取得日数： | 日 |

※1.「直近1年間」とは、貴事業所で年休を付与する上で区切りとしている期間で、暦年や会計年度単位で構いません。例えば、決算期の3月31日を区切りとする場合、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間について回答してください。以下同じ

2.「付与日数」とは、労働者が当該休暇年度に新たに利用できる年次有給休暇の日数をいいます（前年度からの繰越分は含みません。ここでいう「従業員1人あたり付与日数」は、従業員全員の付与日数を従業員数で除した日数をいいます。

3.「取得日数」とは、労働者が当該年度内に実際に利用（消化）した日数をいいます。ここでいう「従業員1人あたり取得日数」は、従業員全員の取得日数を従業員数で除した日数をいいます。

#### IV. 労務管理について

問14. 貴事業所では、労働時間が長い（残業が多い）従業員に対して、どのような評価・イメージを持っていますか。（○はいくつでも）

1. 頑張っている	2. 責任感が強い
3. 仕事ができる	4. 周りからの評価が高い
5. 周囲からの期待が強い	6. 仕事が遅い
7. 残業代を稼ぎたい	8. 仕事以外にやることがない

問15. 貴事業所において、以下の事項はどのように評価されていますか。それぞれについてお答えください。

	人事評価でプラスに評価されている	人事評価では考慮されていない	人事評価でマイナスに評価されている
残業や休日出勤をほとんどせず、時間内に仕事を終えて帰宅すること	1	2	3
自分に与えられた役割を果たし、付与された有給休暇のほとんどを消化すること	1	2	3
自己啓発に熱心に取り組み、その時間確保のために与えられた仕事を早く終わらせること	1	2	3

問16. 問15でお答えいただいた3つの事項に関する評価方法・内容について、貴事業所では従業員に対してどの程度周知していますか。（○は1つ）

1. 人事評価を行う管理職に周知している	2. 人事評価に携わるものに周知している
3. 正社員全員に周知している	4. 特に周知していない

問17. 貴事業所では、「ワーク・ライフ・バランス推進」を担当する部署や社員がいますか。また、社内のどの組織に位置付けられていますか。（○は1つ）

1. 独立した専任組織がある	2. 専任組織があるが、人事系の部署の一部である
3. 専任組織があるが、経営企画系の部署の一部である	4. 専任組織があるが、CSR 担当部署の一部である
5. 人事系部署の担当者が兼務で取り組んでいる	6. 経営企画系の部署の担当者が兼務で取り組んでいる
7. CSR の一部として担当者が兼務で取り組んでいる	8. 現場社員を集めた推進プロジェクトを組織して取り組んでいる
9. その他（ ）	10. 担当はおいていない

問18. 貴事業所では管理職が仕事や部下の管理運営などの役割を全うする時間を確保できるよう、何か取組を行っていますか。（○はいくつでも）

1. 管理職自身の負担の軽減（役割分担や、チームリーダーの設置／能力開発など）
2. 管理職の意識改善（マネジメント研修等の実施）
3. 効率性を高めるためのノウハウの共有（管理職や部署間でのノウハウの共有）
4. 管理職の部下に対する権限移譲の推進
5. その他（具体的に： ）
6. 特に取組みは行っていない

問 19. 以下は残業を削減するための取組例です。以下のうち(1) 貴事業所で導入されている取組と、(2) 貴事業所の残業を削減するために効果的だと思われる取組をお知らせください。  
 ※なお、「効果的だと思われる取組」については、現在、貴事業所で導入されていないものについても、導入されたら効果が出ると考えられる場合には「○」をご記入ください。

	(1) 導入されている取組	(2) 効果的だと思われる取組
計画的な残業禁止日の設定	1	1
入退時間の管理（入退時間と申請の不一致に関する警告等）	2	2
部下の長時間労働の状況を上司の評価に反映	3	3
長時間労働ではなく、時間効率を意識させる仕組みの導入	4	4
長時間労働者に対する産業医との面談	5	5
身近な上司（課長、部長等）からの声かけ	6	6
業務内容のたな卸しや不必要な業務の見直し	7	7
業務時間外会議の禁止	8	8
会議の時間や回数の制限（1時間を上限とするなど）	9	9
部下への権限委譲	10	10
取引先との連携や理解の促進	11	11
残業の事前承認	12	12
オフィスの強制消灯	13	13
担当がいなくとも、他の人が仕事を代替できる体制づくり	14	14
その他（具体的に： )	15	15
取組は行っていない／特になし	16	16

問 20. 以下は有給休暇の取得を促進するための取組事例です。以下のうち(1) 貴事業所で導入されている取組と、(2) 効果的だと思われる取組をお答えください。  
 ※なお、「効果的だと思われる取組」については、現在貴事業所で導入されていないものについても、導入されたら効果が出ると考えられる場合には「○」をご記入ください。

	(1) 導入されている取組	(2) 効果的だと思われる取組
積極的に休暇を取得させる仕組みづくり	1	1
有給休暇の取得に関する経営者による意思決定	2	2
身近な上司（課長、部長等）による有給休暇の取得奨励	3	3
身近な上司（課長、部長等）の積極的な有給休暇の取得	4	4
部下の有給休暇取得率を管理職の評価に反映	5	5
仕事の標準化（他のメンバーで仕事を代替できる）	6	6
業務内容のたな卸しや不必要な業務の見直し	7	7
時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得制度	8	8
代休分を残業代として支払う（代休優先取得の廃止）	9	9
職場の計画的な休暇取得（一斉や交代）	10	10
部下への権限委譲	11	11
取引先との連携や理解の促進	12	12
その他（具体的に： )	13	13
取組は行っていない／特になし	14	14

問 21. 貴事業所では、非正規雇用者から正規雇用者への切替制度を設けていますか。（○は1つ）

- |                                    |                                |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 正規雇用者への切替制度がある                  | 2. 正規雇用者への切替制度はないが、今後検討する予定である |
| 3. 正規雇用者への切替制度はない（今後も検討、設置する予定はない） |                                |

**ご協力ありがとうございました。**